

第557号

倶楽部

Naraken
Keizai
Club

一般社団法人 奈良県経済倶楽部

〒630-8215 奈良市東向中町6番地 TEL0742-23-3661 FAX0742-23-6844

HP <http://narakenkc.sakura.ne.jp/> E-mail nakeiku@energy.ocn.ne.jp

印刷所 共同精版印刷株式会社

3月号

- 「司法と福祉をつなぐ（一財）かがやきホームの取組について」火曜午餐会 …… ①②
 奈良県経済倶楽部5代目の会長 前田哲郎氏への追悼文 …………… ③
 第1回スマホ教室を開催 …………… ④
 「聖林寺 十一面観音の来歴～その眼差しの行方～」火曜午餐会 …… ⑤
 倶楽部往来・県内経済情報 …………… ⑥

司法と福祉をつなぐ （一財）かがやきホームの取組について

一般財団法人かがやきホーム業務執行理事
 （兼奈良県政策参与（福祉医療担当）） 西川浩至 氏

火曜午餐会2月第1例会を6日に開催。講師に（一財）かがやきホーム業務執行理事（兼奈良県政策参与（福祉医療担当））西川浩至氏をお迎えし、『司法と福祉をつなぐ（一財）かがやきホームの取組について』をテーマに語っていただいた。西川氏は昭和58年奈良県庁入庁。平成31年に奈良県福祉医療部長に就任し、更生支援の条例制定や財団の設立に携わり、その後財団業務執行理事として、罪を犯した人が自立し、社会復帰できるようさまざまな更生支援を実践されている。

【更生支援が必要となる背景】

更生支援とは罪に問われた人が円滑に社会復帰できるようにするための活動である。なぜ、更生支援が必要になるのか。刑事手続では、罪に問われた者は、警察、検察の捜査、裁判所での裁判を経て、刑務所で刑の執行を受ける。そして、刑期が終わると釈放され地域社会に戻ってくるが、釈放されても仕事や住居が無く、周りからの偏見などで社会的に孤立し、その結果、再び罪を犯してしまう

悪循環が起きることも多い。仕事や住居がない者の再犯が多いことは統計上も示されている。反省は一人でもできるが、更生は一人ではできない。出所者を排除せず、社会復帰を支援して地域社会に包摂することは再犯を防ぐ上で重要になる。

【奈良県のこれまでの取組】

国では、平成28年の再犯の防止等の推進に関する法律の施行、平成29年の再犯防止推進計画の策定を経て取組が進められており、令和5年には更なる取組の推進を目指し、第二次再犯防止推進計画が閣議決定され、ここでは福祉的な視点での課題も掲げられている。

一方で、奈良県ではどんな取組がなされてきたの

か。平成25年以降、保護観察対象者を県臨時職員として雇用すること（都道府県初）、出所者等の雇用の重要性を広く理解してもらうためのシンポジウムの開催、保護観察対象者を雇用する民間事業者に対して総合評価入札時に加点する制度の導入などに取り組んできた。

【奈良県更生支援のあり方検討会】

このような中、更生支援の取組をさらに発展させるため、平成30年に「奈良県更生支援のあり方検討会」を立ち上げた。司法、福祉、雇用、矯正、保護等の各分野の委員で構成されている。検討会での議論を経て、地方行政の役割は出所者で困っている人を助けるのが基本の施策体系であることを確認した上で、誰もが地域の一員として包摂される社会の実現に向



けて、司法と福祉をつなぐ条例を制定し、その条例に基づき県が法人を設立して出所者等の更生支援に取り組むこととなった。

【奈良県更生支援の推進に関する条例】

奈良県更生支援の推進に関する条例は令和2年4月に施行された。令和6年1月末時点で、更生支援に関する条例は兵庫県明石市、奈良県、奈良市、五條市で制定されているが、奈良県の条例では、法人を設立し、その法人で出所者等を直接雇用し、住まいを貸与して職業訓練や社会的な教育などに取り組むことを規定しており、更生のための具体的施策を規定しているものは他に例がなく、国でも高い評価を得ている。

【かがやきホームの取組】

条例に規定する法人として令和2年7月に県が100%出資して一般財団法人かがやきホームを設立した。かがやきホームは、出所者が社会に戻ってきたとき、地域の一員として自立して日常生活を送ることができるよう支援することを目的に、名称には全ての困っている人を家族の一員として受け入れ一人ひとりが輝ける家という思いがある。これまで8名の出所者を財団で直接雇用し、住まいを貸与して職業訓練やソーシャルスキルトレーニング等の社会的な教育を行っており、就労の場としては農業と林業の協力事業者を受け入れてもらっている。日常生活の困り事・悩み事にも専任の相談員2名をはじめとした財団の職員が寄

り添って社会復帰を支援している。また、地域イベントへの参加などで住民と交流したり、更生支援の理解促進に向けた講演活動等も行っている。

こうした活動が農林業と福祉の広がりに向けた取組として評価され、今年度「ノウフク・アワード2023」のチャレンジ賞を受賞することになった。現在の職種は農業と林業のみだが、今後はIT系、飲食関連や福祉といったサービス業など幅広い就労の場を提供して出所者個人の特性に応じた支援をしていきたい。かがやきホームを立ち上げてまだ3年であるが、できるだけたくさんの成功事例を作って、出所者ががんばろうと思ってくれる取組を考えていきたい。企業さまにもぜひ協力をお願いいたします。

三菱自動車

奈良中央三菱自販(株)

本 社 奈良市三条栄町3-6
TEL 0742-34-7671(代)

奈 良 本 店
大 和 郡 山 店
橿 原 店
クリーンカー奈良中央店

お持ちのスマホからでも
奈良交通 時刻・運賃検索

防臭
抗菌
抗ウイルス
バス車内
抗ウイルス・抗菌加工
施工済

バス位置情報は
奈良バスナビweb!!

<https://navi.narakotsu.co.jp/>

奈良バスナビweb 検索

大切にしています
技術と心

株式会社 松田組
代表取締役 松田英志

〒630-8137 奈良市恋の窪一丁目十番十四号
☎ 0742-34-4351(代表)

名誉総裁高松宮賞 授賞 奈良県知事・市長賞 授賞

手づくりみそせばい本舗
吉野風物詩くず餅・鹿サブレ

5つ星の手みやげ 岸 朝子選に掲載されました。

株式会社 横田福栄堂
〒630-8002 奈良市二条町1丁目3番17号
TEL.0742(33)0418 FAX.0742(35)0990

NARA TOYOTA GROUP

奈良トヨタ株式会社

本 社
〒630-8141 奈良市南京終町2丁目269番地
毎週月曜定休日(祝祭日を除く)
☎:0742-61-3301
お客様相談室:0120-288-770(7リ-コール)

豊祝
HOSHIKUNI

〒630-8444
奈良市今市町405

奈良豊澤酒造株式会社
TEL 0742-61-7636
FAX 0742-61-7658

奈良中央墓園 (奈良市営 東山霊苑前)
～奈良市内に すぐそばに～
やすらぎの公園墓地誕生～

・ご相談
・ご用命は

打谷石材(株)
ご夫婦仲良く(お墓参り)
0120-522-749

FUJITSU

電話とネットワークでお客様に安心と安全をご提案

関西通信建設株式会社

〒630-8451
奈良市北之庄町66番地1
TEL: 0742-63-7177

人と自然を、技術でむすぶ。

奥村組
OKUMURA CORPORATION

社 長 奥 村 太加典

本 社 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
TEL 06(6621)1101
奈良支店 〒630-8241 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル
TEL 0742(22)5001

奈良県経済倶楽部 5代目の会長 前田哲郎氏への追悼文

1991年～1999年の8年間、会長をお勤め頂いた前田哲郎氏が1月25日にお亡くなりになりました（享年101歳）。

5代目の会長としてご就任頂いた当時は、奈良交通㈱取締役社長として大変お忙しいにもかかわらず、奈良県経済倶楽部運営に積極的に関わって下さいました。



1987年、現在のビルの竣工を機に、奈良県経済倶楽部は事務局機能を強化し、各委員会を積極的に運営するようになりました。今も継続する主たる事業活動である、火曜午餐会、国内外への視察研修旅行、新年名刺交換会、公開講演会などは、前田会長の在任期間に基礎を築いて頂いたと言っても過言ではありません。

また、1997年には倶楽部定款を全面的に改訂。運営の公正公平を期して「奈良県及び県民と共に歩む奈良県経済倶楽部」の姿勢をより鮮明にするなど、多くのご功績を残されました。

歌舞伎や文楽にも造詣が深く、会長在任期間は、自ら「謡曲教室」を開講、倶楽部に新しい風を吹き込まれました。

信条は、元ラガーマンらしく「One for All, All for One」（一人はみんなのために、みんなは一人のために）。強い信念を持って、高度経済成長期に、近畿日本鉄道、奈良交通と、関西・奈良県を代表する企業の役員として、県内経済の活性化に努めて来られました。

現役を引かれてからは、太極拳で体力を維持されると共に、「奈良の文化と交通を考える会」を立ち上げ、月1回、講師を招いての勉強会を開催されていました。

ご自宅では、毎朝、6時30分からNHKラジオで、英語、ドイツ語、ハンゲルの講座を聴いた後、英字新聞を読むのが日課だったそうです。若い頃から培われた向学心をずっと持ち続けられたことに驚くばかりです。

ご家族のお話によると、直前まで、お元気に外食でランチを楽しまれていましたが、急に体調を崩され、病院に入院されて2日後に安らかに旅立たれたそうです。ご自宅での最後の晩餐は娘さんが焼かれたステーキだったとか。100年の人生を信念を持って全うされました。

ここに、改めて、奈良県経済倶楽部運営にご尽力賜りましたことに感謝申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

奈良県経済倶楽部 事務局長 横田敦子

第1回スマホ教室を開催

現代社会においてスマホは情報の収集やコミュニケーション手段として欠かせない存在となっています。しかし中にはスマホの操作に不慣れな方も多くいらっしゃいます。

そこで奈良県経済倶楽部では広く参加を募り、NPO 法人電子自治体アドバイザー・クラブの協力を得て4回に渡りスマホ教室を実施しました。

参加者は16名（iPhone 4名・Android12名）皆様、楽しく熱心に学ばれました。

1月11日	1回目	スマホの基本設定
1月25日	2回目	スマホの基本操作
2月8日	3回目	LINEの基本操作
2月22日	4回目	LINEの応用



このような事業を通じて地域の皆様がスマホをより効果的に、自信を持って活用し、デジタル社会に参加する手助けをさせていただく事ができれば嬉しい事です。また奈良県経済倶楽部が、外に向けて皆様の役に立つ事業を開催している団体である事を周知させていただく事ができれば幸いです。

来年度もスマホ教室を2回（基礎6月・応用1月）実施する予定です。



< NPO 法人電子自治体アドバイザー・クラブ >

ITを活用した社会インフラやITサービスを通じて、奈良県の行政や地域の様々な課題解決を支援しています。

- ①行政サービスの向上を図るために自治体会員を定期的に訪問し行政のデジタル化に関する課題に対して助言・提案。
- ②GIGAスクール構想と連携したコンピューター教育を実施。子供たちがコンピューターやスマホを利用するにあたり、トラブルに巻き込まれないように正しく使用方法を教育。
- ③なら食と農の魅力創造国際大学校でパソコン研修。
- ④奈良県の市町村の職員IT力強化のためのパソコン研修。
- ⑤シニアを対象としたパソコン教室・スマホ教室を実施。

奈良県経済倶楽部 理事 事業委員会委員長 山本順子

聖林寺 十一面観音の来歴～その眼差しの行方～

聖林寺住職 倉本明佳 師

火曜午餐会第2例会を2月20日開催。奈良県桜井市にある真言宗の寺院で、国宝「十一面観音菩薩像」で知られる聖林寺の住職倉本明佳師を講師にお迎えし、聖林寺の歴史や仏像について美しい映像を交えながら語っていただいた。

【聖林寺の歴史】

聖林寺は和同5年（712年）多武峰妙楽寺（現在の談山神社）の別院として藤原鎌足の長男定慧（じょうえ）によって建てられた。鎌足の次男は政治家の藤原不比等。定慧は遣唐使船で唐へ留学した経緯がある。聖林寺の歴史は古く1300年前にさかのぼる。本堂は江戸時代の建築で学僧寺院として多くの学僧を輩出した。

【聖林寺の仏様】

本尊は「子安延命地藏菩薩像」。安産と子授けのお地蔵さまとして人々に親しまれている。江戸時代（享保の頃）僧文春（もんしゅん）は女人泰産を願って4年7か月をかけて全国行脚の旅に出た。その浄財で造られたお地蔵さまは蓮弁から一つの石で出来た大石仏で、堂内安置の石仏として最大級である。お地蔵さまは左右に「掌善」、「掌悪」の二人の童子を従え

ている。その他にも穏やかな顔の「如来荒神」（室町時代）、「毘沙門天」（鎌倉時代）がある。聖林寺は真言密教の寺院なので仏画であるマンドラを所蔵している。毎年11月に曼荼羅展を開催しているのは是非ご覧になっていただきたい。

【国宝十一面観音菩薩像】

木心乾漆という技法から760年代の作ではないかと言われている。ひのきを掘り出し、樹液と木屑をペースト状に混ぜたものを塗り、厚く盛り上げて作る。興福寺の阿修羅像も同じ工程で造られたが、十一面観音菩薩像は中にひのきが入っているのが重い。仏面の髻の周りに優しい顔、怒った顔など十のお顔があるが、長い年月の中で3体失っている。十一面観音はかつて三輪山大御輪寺の本尊であった。寺は神仏習合で大神神社の隣にある若宮神社にあったが、明治時代、神社からお寺を無くす

ことになり聖林寺に移されることになった。作家の和辻哲郎や白洲正子は観音像を見て世の中にこんな美しいものがあるのかと絶賛した。フェノロサも人間の作ったものでギリシャ彫刻に匹敵すると驚き、明治30年国宝制

度のきっかけにもなった。漆で出来た仏様が長い年月美しく残っているのは、人々がこの仏様を大切に守ってきたからだと思う。

【観音堂】

十一面観音菩薩像を安置している旧観音堂は昭和34年に出来たもので、耐震免振工事の費用が必要となった。東京国立博物館、奈良国立博物館で展覧会を開催し、クラウドファンディングや一般の方々からのご寄進で新しい観音堂を建設することができた。

【感謝の言葉】

十一面観音菩薩像が造られた時代は760年代。女帝の時代である。疫病が流行っていたことから、我々の力ではどうしようもできないから仏様にすがるしかない」と「南無観世音菩薩」を唱えて仏様を拝んだ。また昔の人は我々の罪が天を怒らせたと考えて謝った。それが感謝という言葉につながっていったのではないかな。日々感謝して仏様とご縁を結んでいきたい。

聖林寺は高台にあるので、春の桜の季節はとても美しいところ。ぜひ現地に来て、見ていただけたらと思う。



倶楽部・往・来・

2月

【火曜午餐会】

第1、第3火曜日を定例に、12時15分から火曜午餐会、12時45分から定例講演会を開催。

【定例講演会】

▽第1例会

6日、当部会議室にて開催。定例講演会は、一般財団法人かがやきホーム 業務執行理事（兼奈良県政策参与（福祉医療担当））西川浩至氏をお招きし「司法と福祉をつなぐ（一財）かがやきホームの取組について」をテーマに開催した。

▽第2例会

20日、当部会議室にて開催。定例講演会は、聖林寺 住職 倉本明佳師をお招きし「聖林寺十一面観音の来歴～その眼差しの行方～」をテーマに開催した。

【囲碁道場】

第2土曜日、第3土曜日・日曜日、第4土曜日の13時から17時を定例に、3階会議室で開催。当部の都合により開催日程が変更になる事があります。

【中国語会話教室】

毎月曜日の10時から12時を定例に、当部会議室で実施。

2月は、12日を除く、5日、19日、26日に開催した。

【ハングル勉強会】

毎月曜日の13時30分から15時30分を定例に、当部会議室で実施。

2月は、12日を除く、5日、19日、26日に開催した。

【奈良県経済倶楽部スマホ教室】（要申込）（全4回）

8日、22日、13時30分から16時、当部会議室で開催した。

3月

【火曜午餐会】

第1、第3火曜日を定例に、12時15分から火曜午餐会、12時45分から定例講演会を開催。

【定例講演会】

▽第1例会

5日、当部会議室にて開催。定例講演会は、全国健康保険協会（協会けんぽ）奈良支部支部長 藪内章良氏をお招きし「我が国の公的医療保険の現状と『健康経営®』の重要性」をテーマに開催する。

▽第2例会

19日、当部会議室にて開催。定例講演会は、公益財団法人メセナかがわ・濱野年宏芸術交流協会事務局長 永井崇幸氏をお招きし「濱野年宏 中宮寺鳩和殿芸術プロジェクト」をテーマに開催する。

【総務委員会】

1日（金）13時30分から当部会議室で開く。

【正副会長会議】

12日（火）11時から当部会議室で開く。

【理事会】

27日（水）13時30分から当部会議室で開く。

【囲碁道場】

第2土曜日、第3土曜日・日曜日、第4土曜日の13時から17時を定例に、3階会議室で開催。当部の都合により開催日程が変更になる事があります。

【中国語会話教室】

毎月曜日の10時から12時を定例に、当部会議室で実施。

3月は、4日、11日、18日、25日に開催する。

【ハングル勉強会】

毎月曜日の13時30分から15時30分を定例に、当部会議室で実施。

3月は、4日、11日、18日、25日に開催する。

【無料法律相談室＝会員限定】

ご希望の方は、顧問弁護士と日程調整をいたしますので、事務局までご連絡下さい。

県内経済情報

【概況】

2024年1月度の奈良県企業倒産件数（負債額1,000万円以上）は7件、負債総額は4億6,700万円だった。倒産件数は、6カ月連続、前年同月比で増加した。負債総額も4カ月連続、前年同月比で増加した。

【当月の特徴】

- *産業別…「サービス業他」が4件で最多。「建設業」「製造業」「卸売業」がそれぞれ1件。
- *業種別…「医療、福祉事業」で2件。その他はそれぞれ1件であった。
- *原因別…「販売不振」が7件で全部を占める。
- *形態別…「破産」が6件で最多。「民事再生法」が1件であった。
- *資本金別…「個人企業他」が4件で最多であった。
- *負債別…「1千万円以上」が6件で大半を占め、小口主体となる。「1億円以上」は1件発生。
- *従業員別…「5人未満」で5件と大半を占める。

*その他…「新型コロナウイルス」関連倒産は2件発生した。（判明分）

【今後の見通し】

内閣府は1月に発表した「月例経済報告」において「景気は、このところ一部に足踏みも見られるが、緩やかに回復している」とし、先行きについては「世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている」などの基調判断を据え置いたうえで「令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある」とした。政策態度は「30年来続いてきたコストカット型経済から持続的な賃上げや活発な投資がけん引する成長型経済へ変革するため、新しい資本主義の取組を加速させる」とし、「デフレ完全脱却のため」の総合経済対策及びその裏付けとなる補正予算を迅速かつ着実に執行する」とした。

2024年は年初より概ね前年の倒産

増加基調を維持してスタートした。昨年倒産増の背景となったインフレや人手不足は今年も続き、とりわけ建設業やサービス業では人手不足感が強く、地方部でも倒産が増加する流れは加速しているようだ。こうした流れのほか、昨年は近畿圏においてコンプライアンス違反による信用失墜によって上場企業の倒産も発生した。さらに自動車メーカーの認証不正問題では本格的な生産再開まで時間を要すると見られる。現状、奈良県経済及び県内企業に於いて、直接的な倒産発生などにまでは繋がっていないものの、間接的にも含めて、コンプライアンス違反等々の影響を懸念せざるを得ない。このほか、コロナ禍以前より、元々体力の乏しかった企業にとって、ゼロゼロ融資返済も重荷となるなか、能登半島地震の影響や中国経済の動向、また国内の金利上昇などもリスクとなる可能性があり、予断を許さない状況が続く。

（㈱東京商工リサーチ奈良支店調べ）